

視聴無料
申込不要

組合で取り組む ローカルベンチマーク・ 経営デザインシート

これまで、そしてこれからの組合価値を考える！

「ローカルベンチマーク」(略称：ロカベン)とは、企業の経営状態の把握、いわゆる「企業の健康診断」を行うツールです。企業の経営者と金融機関・支援機関等がコミュニケーション(対話)を行いながら、ローカルベンチマーク・シートなどを使用し、企業経営の現状や課題を相互に理解することで、個別企業の経営改善や地域活性化を目指すものです。

「経営デザインシート」とは、企業が将来に向けて持続的に成長するために、将来の経営の基幹となる価値創造メカニズム(資源を組み合わせる企業理念に適合する価値を創造する一連の仕組み)をデザインして在りたい姿に移行するためのシートです。

このロカベンと経営デザインシートを組み合わせることで、組合の持ち味を活かした経営改善を行うことを提案いたします。



講師

中小企業診断士
大石 孝太郎氏

中小企業診断士
森下 勉氏

視聴方法

滋賀県中小企業団体中央会HPにて配信、
またはQRコードよりご視聴ください。

滋賀県中央会 オンライン動画

検索

配信時間：3本の動画で計120分程度

*詳細は裏面をご確認ください。



QRコードはコチラ

※「QRコード」は、「デンソーウェーブ」の登録商標です。

お問い合わせ先

コンテンツ詳細

1 ローカルベンチマーク【作成編】

(ご協力：おごと温泉旅館協同組合)

おごと温泉旅館協同組合様に事例研究としてご協力をいただきました。
組合が作成された知的資産経営報告書をローカルベンチマークに落とし込み、ローカルベンチマークについて、その特徴を説明するとともに、非財務情報の業務フロー図と商流分析を記載するプロセスをワークショップ形式で紹介します。

講師

中小企業診断士
大石 孝太郎 氏

中小企業診断士
森下 勉 氏

2 ローカルベンチマークとは何か【基礎編】

- 強みを活かした経営をするために
- ローカルベンチマークとは

講師

中小企業診断士
森下 勉 氏

3 組合が経営デザインシートを作ってみたら【作成編】

(ご協力：おごと温泉旅館協同組合)

- 経営デザインシートの概要
- 組合版経営デザインシートの紹介

講師

中小企業診断士
大石 孝太郎 氏

